

コンクリート曲げ強度試験 依頼書

一般社団法人 建築研究振興協会 殿

帳票No.QM404-8

依頼者	会社名	代表者			
	連絡先	担当者	TEL ()	FAX ()	
現場所在地					

コード			発行枚数	枚	入力1	入力2	
報告書宛先名							
工事名称							
種別 年月日・番号	1. 建築確認 2. 計画通知 3. 施工計画報告書 4. (都県区市) 年 月 日 第 号						
採取責任者	社名		氏名				
試験の目的	1. 設計基準強度の確認 2. 材齢強度の確認 3. 呼び強度の確認 4.						
打込箇所							
強度管理方法	通常 マスコン() 高強度($F_c \times$ 以上) 暑中コン 寒中コン 水中コン						
強度管理材齢	日	検印	有 無	採取地点	1.筒先	2.荷卸	3.プラント 4.工場
打込年月日	年	月	日	材 齢	設計基準強度		
試験年月日	年	月	日	日	$F_c =$	$\frac{\text{kgf/cm}^2}{\text{N/mm}^2}$	
供試体番号	スランプ	空気量	質量	幅	高さ	結果	連絡事項
		
		
		
平均	—	—	—	—	—		
JIS A 5308 による呼び名	() 規格外	舗装	—	—	—	—	
摘要	採取方法(1. JIS 2.) 養生方法(1. 標準 2. 現場水中 3. 現場封カン 4. 現場空中) 塩化物測定量(kg/m^3)						
生コン工場							
流動化剤				混和材			
セメント				混和剤	AE減水剤(標 遅 促)		
細骨材					AE剤・減水剤(標 遅 促)		
粗骨材					高性能AE減水剤(標 遅)		

* 上記各項に必要事項に記入してください。但し、太枠内は記入しないでください。